令和６年度

第１回横手市スポーツ推進審議会

日 時：令和７年３月10日（月）
午後１時30分 ～
会 場：条里南庁舎　会議室

次　第

１．開 会

２．会長あいさつ

３．報告案件
報告第１号：令和６年度スポーツ関連事業等について
報告第２号：グリーンスタジアムよこてスコアボード改修工事進捗状況について
報告第３号：天下森スキー場等整備事業について
報告第４号：横手市十文字陸上競技場公認更新事業について
報告第５号：横手市スポーツ推進計画年度評価について

４．議 事
議案第１号：第８次横手市スポーツ推進計画（案）の策定について
議案第２号：令和７年度スポーツ関連事業等（案）及び市制施行20周年記念事業について
議案第３号：天皇賜杯第80回全日本軟式野球大会について

５．その他
新横手体育館建設工事の進捗状況について

６．閉 会

横手市スポーツ推進審議会委員名簿

No.	氏　　名	所　　属	備考
1	鶴田　有司	一般財団法人横手市スポーツ協会　会長	会長
2	佐藤　健司	横手市中学校体育連盟　会長	副会長 (R6.4.1～)
3	上田　　満	横手市小学校体育連盟　会長	副会長 (R6.4.1～)
4	岡根　弘幸	横手市スポーツ推進委員会　委員長	委員
5	小野　正伸	横手市スポーツ少年団本部　本部長	委員
6	渡部　　卓	民間有識者 （総合型地域スポーツクラブ代表）	委員
7	湯浅　勝則	一般社団法人横手市医師会	委員
8	大坂　智実	横手市市民福祉部　部長	委員 (R6.4.1～)
9	高橋　光紀	横手市建設部　部長	委員 (R6.4.1～)

※ 任期（２年）：令和５年４月１日 ～ 令和７年３月３１日

横手市スポーツ推進審議会名簿（事務局）

No	所属	職名	氏名	備考
1	教育委員会教育総務部	部　長	佐藤　耕樹	
2	教育委員会教育総務部スポーツ振興課	課　長	進藤　倫啓	
3	教育委員会教育総務部スポーツ振興課	課長代理	大澤　　覚	
4	教育委員会教育総務部スポーツ振興課	副主幹	髙橋　正彦	
5	教育委員会教育総務部スポーツ振興課	副主査	太田　雄太	
6	教育委員会教育総務部スポーツ振興課	副主査	石川　厚貴	
7	教育委員会教育総務部スポーツ振興課	主　任	山崎　美穂	

（別途出席依頼）

No	所属	職名	氏名	備考
1	総務企画部大型公共施設整備室	主　任	川越　正輝	

報告第１号

令和６年度スポーツ関連事業等について

令和６年度　主な事業の振り返り

１．スポーツのまちづくり事業

（１)スポーツのまちづくり事業

No.	事業名	開催日・場所	事業概要
1	第78回国民スポーツ大会東北ブロック大会兼 第51回東北総合スポーツ大会	・開催日：８月23日（金）～25日（日） ・場　所：グリーンスタジアムよこて、平鹿野球場	毎年、東北6県の持ち回りで開催されており、佐賀県で開催される国民スポーツ大会につながる大会。当市では、軟式野球競技を実施。 優勝は福島県、秋田県は第4位となり、国民スポーツ大会の出場権を得た。
2	オクトーバー・ラン＆ウォーク2024	開催日：10月1日（火）～31日（木）	10月に誰でも参加できるランニング、ウォーキングの距離をスマートフォン上で競う「オクトーバーラン＆ウォーク」に参加。 横手市の参加者数は、ウォーキングの部約380名だった。
3	ラジオ体操deチャレンジデー	・開催日：11月1日（金） ・場　所：横手市全域	「令和4年度Ｙ８サミット創快横手市議会」において提案された「横手を健康寿命県内ナンバー１にするための政策」を参考にしたもの。 市民の運動習慣定着に向けたきっかけづくりや健康への意識向上を目的に開催。 今回が2回目の開催で、市民等約7,900名が参加。
4	第19回世田谷２４６ハーフマラソン	・開催日：11月10日（日） ・場　所：駒沢オリンピック公園陸上競技場周辺	横手市から選手１名を派遣し、他市との交流を図った。
5	NTT東日本バドミントン部 バドミントン教室	・開催日：令和7年２月24日（月） ・場　所：横手体育館	バドミントンの競技力向上及び競技人口の拡大を図るため、桃田賢斗選手をはじめとするＮＴＴ東日本バドミントン部の選手8名を講師に招き、小・中学生を対象としたバドミントン教室を開催。 当日は、市民等約70名が参加。

（２）スポーツ合宿誘致事業

No.	事業名	開催日・場所	事業概要
1	合宿誘致活動	・活動日 ６月12日（水）～14日（金） 令和7年2月12日（水）～13日（木） ・場　所：東京都、神奈川県	関東圏の大学や企業に訪問し、合宿誘致活動を実施。（日本体育大学、神奈川大学、玉川大学、コニカミノルタ陸上競技部、日本大学、玉川大学高等部）
2	玉川大学女子バスケットボール部 サマーキャンプ	・開催日：８月１日（木）～８月５日（月） ・場　所：大森体育館	30名（監督・スタッフ４名、選手26名）が大森体育館を拠点に強化練習を行った。
3	神奈川大学硬式野球部 サマーキャンプ	・開催日：８月１日（木）～11日（日） ・場　所：グリーンスタジアムよこて	40名（監督・スタッフ3名、選手37名）がグリーンスタジアムよこてを拠点に強化練習を行った。また、県内企業等とのオープン戦や、地元中学生を対象としたスポーツクリニックを開催した。
4	日本体育大学硬式野球部 サマーキャンプ	・開催日 1団：8月11日（日）～16日（金） 2団：8月16日（金）～22日（木） ・場　所：グリーンスタジアムよこて	1団、2団各50名（コーチ1名、選手99名）がグリーンスタジアムよこてを拠点に強化練習を行った。また、県内企業等とのオープン戦や、地元中学生を対象としたスポーツクリニックを開催した。

令和６年度　主な事業の振り返り
２．スポーツ交流事業

No.	事業名	開催日・場所	事業概要
1	那珂市・横手市友好都市スポーツ交流事業	・開催日：７月27日（土）～28日（日）	当初、那珂市を訪問し、サッカースポーツ少年団による交流を行う予定であったが、秋田県内の大雨により、横手市でも大雨災害対策本部が設置されるなど復旧の見通しが立たず、那珂市へ中止を申し入れた。なお、参加予定であった横手市内のスポーツ少年団より、那珂市について学んだ資料の提供があり、横手体育館内に資料を展示した後、那珂市関係者へ送付した。
2	横手市・厚木市友好都市スポーツ交流事業	・開催日：９月29日（日）	厚木市選手団を第９回よこてシティハーフマラソンに招待し、両市の交流を図った。（選手2名、監督1名、随行1名）
3	第64回奥羽横断駅伝競走大会	・開催日：10月25日（金）～ 27日（日） ・場　所：由利本荘市～横手市～西和賀町	由利本荘市（今年度幹事市）、北上市、横手市による３市共催で開催。 由利本荘市～横手市～西加賀町のコース112Km全12区間で実施。県対抗の部6チーム、一般の部13チーム、高校の部3チームの計22チームが参加した。

３．競技スポーツパワーアップ事業

No.	事業名	開催日・場所	事業概要
1	第17回横手わか杉カップ全国ブロック選抜高校男子バレーボール大会	・開催日：7月13日（土）～15日（月） ・場　所：雄物川体育館	出場チームは、雄物川高校含む全国トップレベルの7チームが出場。優勝は栃木県の足利大学附属高校、雄物川高校は準優勝となった。
2	東北楽天イーグルス野球塾	・開催日：10月14日（月） ・場　所：スタジアム大雄 （楽天イーグルススタジアム大雄）	楽天野球団とのフィールドサポートプログラムに基づく開催。 東北楽天ゴールデンイーグルスより、アカデミーコーチ2名が来場し、市内の野球スポーツ少年団約90名が参加した。
3	横手市陸上競技クリニック	・開催日：12月15日（日） ・場　所：雄物川体育館	講師に、陸上三段跳び元オリンピック日本代表山下訓史氏を招き、市内小学校4～6年生及び中学生約60名に走り方の基本等を指導していただいた。
4	第13回横手わか杉カップ東日本中学バレーボール大会	・開催日：11月30日（土）～12月1日（日） ・場　所：男子　雄物川体育館 女子　横手体育館	東日本地域の県選抜チーム男女16チームが出場。男子は山形県選抜、女子は北海道選抜が優勝し、秋田県選抜は男子が６位、女子が７位だった。
5	第13回チャンピオンズカップ横手東北中学校新人バスケットボール大会	・開催日：令和7年1月11日（土）～12日(日) ・場　所：男子　増田体育館 女子　横手体育館	東北地区中学校の交流や横手市内チームの強化、育成を目的とし開催。東北各県男女1チームずつに加え、横手市内の中学校男女各2チーム計16チームが選抜された。 男子は福島県の郡山第三中学校が優勝し、女子は宮城県の五橋中学校が優勝した。

横手市陸上競技クリニック

第51回東北総合スポーツ大会

令和６年度　主な事業の振り返り
４．市民スポーツ振興事業

No.	事業名	開催日・場所	事業概要
1	第９回よこてシティハーフマラソン	・開催日：９月29日（日） ・場　所：横手体育館前 （横手市内特設コース）	ハーフ、10km、2kmと幅広い種目に加え、小学校１年生から参加できるマラソン大会。今大会には、県内外から過去最多の1,650名がエントリーした。東洋大学時代に箱根駅伝で活躍した柏原竜二さんをゲストランナーに迎え、晴天のもと盛大に開催された。

５．スポーツ推進委員会

78名のスポーツ推進委員が在籍。地域にスポーツの楽しさを伝え、誰もがスポーツをしやすい環境をつくるため、地域で事業の企画・運営・指導などを行っております。

No.	事業名	開催日・場所	事業概要
1	横手市スポーツ推進委員研修交流会	・開催日：11月23日（土） ・場　所：横手体育館	横手市スポーツ推進委員を対象に、NPO法人スポーツコミッション秋田　飯坂尚登理事を講師に迎え、モルックの講習会等を開催した。
2	横手市民スポーツ交流大会	①グラウンド・ゴルフ ・開催日：10月22日（火） ・場　所：赤坂総合公園グラウンド・ゴルフ場 ②スマイルボウリング ・開催日：令和7年１月18日（土） ・場　所：大森体育館 ③ソフトバレーボール ・開催日：令和7年３月２日（日） ・場　所：横手体育館 ④秋田県スポーツ交流大会スマイルボウリング ・開催日：令和7年３月16日（日）※予定 ・場　所：大森体育館	①赤坂総合公園グラウンド・ゴルフ場を会場に、横手市スポーツ推進委員会主催によるグラウンド・ゴルフ大会を開催。スポーツを通じた健康づくりを目的とした今大会には約100名の市民が参加した。 ②大森体育館を会場に、横手市スポーツ推進委員会主催によるスマイルボウリング大会を開催。生涯スポーツの振興や市民の健康・体力づくりや参加者相互の親睦を深めることを目的として開催した。当日は、約200名が参加した。 ③横手体育館を会場に、だれもが気軽に楽しめる「ソフトバレーボール」を通して、生涯スポーツの振興を図り、市民の健康・体力づくりや参加者相互の親睦を深めることを目的に開催した。当日は、12チーム60名が参加した。 ④大森体育館を会場に、スマイルボウリングの普及発展を図り、参加者相互の親睦を深めることを目的に開催。

令和６年度　主な事業の振り返り

６．建設事業

No.	事業名	工事概要
1	天下森スキー場整備事業	令和3年度に全体整備計画を策定し、令和5年度～令和6年度の継続事業として、各種工事を実施した。 ■令和5年度～令和6年度継続事業（事業費合計　591,550千円） 　夏虫沢ヒュッテ解体工事、ヒュッテ新築工事（建築本体、電気設備、機械設備）、各設計監理及び工事監理業務委託
2	横手市十文字陸上競技場 ・公認更新改修工事 ・第3種公認更新検定備品購入	十文字陸上競技場の第3種公認更新に向け、ルール改正に伴う走路幅の改修や内圏縁石ゆがみ修正等の改修工事を実施した。（令和6年12月10日完成） 合わせて、公認更新に必要な不足備品を整備した。 ■工事費　200,200千円 ■備品購入　12,955千円
3	グリーンスタジアムよこて スコアボード改修工事	令和6年度～令和7年度の継続事業として実施した。 天皇賜杯全日本軟式野球大会の開催に向けた改修工事。 グリーンスタジアムよこての建設から20年以上が経過し、既存の磁気反転式スコア表示および操作用PCの不具合により、試合進行、大会運営に支障をきたしていることから、1画面フルカラーLEDビジョンに改修するもの。 ■工事費　251,900千円 ■工事監理費　2,860千円 ■設計監理費　407千円
4	平鹿野球場 ナイター照明設備改修工事	天皇賜杯全日本軟式野球大会の開催に向けた改修工事を実施した。 現状のナイター設備は、経年劣化のため点灯しない照明や照明の角度に不具合があり、試合進行や大会運営に支障をきたしていることから、LED照明に更新。（令和6年12月16日完成） ■工事費　165,000千円 ■工事監理費　2,266千円 ■設計監理費　187千円
5	大森野球場 スコアボード改修工事	天皇賜杯全日本軟式野球大会の開催に向けた改修工事を実施した。 スコアボードのカウント表示部分を、標準規格のBSO表示に改修。（令和6年10月15日完成） ■工事費　6,655千円 ■工事監理費　220千円 ■設計監理費　88千円
6	スタジアム大雄 スコアボード改修工事	天皇賜杯全日本軟式野球大会の開催に向けた改修工事を実施した。 スコアボードのカウント表示部分を、標準規格のBSO表示に改修。（令和6年10月18日完成） ■工事費　6,765千円 ■工事監理費　220千円 ■設計監理費　88千円

天下森スキー場
夏虫沢ヒュッテ竣工式

天下森スキー場　夏虫沢ヒュッテ

横手市十文字陸上競技場

平鹿野球場

令和６年度　主な事業の振り返り

７．その他

No.	事業名	開催日等	事業概要
１	第4回アランマーレカップYOKOTE	・開催日：9月７日（土）～９月８日（日） ・場　所：雄物川体育館	地域の活性化や選手の技術向上、指導者の資質向上等を目的に、㈱プレステージ・インターナショナル秋田BPO横手キャンパスの主催により開催された。秋田県内６校、東北各県より３校の高校女子バスケットボール部が出場し、熱戦を繰り広げた。
2	Wリーグ　2024-2025 （アランマーレ秋田　ホームゲーム）	・開催日：11月２日（土）～３日（日） アランマーレ秋田 対　山梨クィーンビーズ ・場　所：雄物川体育館	女子バスケットボールの国内最高峰であるWリーグが、アランマーレ秋田のホームゲームとして開催された。約1,000名が来場した。
3	第１回2025雪上野球W杯横手大会	・開催日：令和７年２月９日（日） ・場　所：横手体育館隣接地	雪上野球ならではのユニークなルールのもと、市内野球スポーツ少年団や一般野球チーム等を対象に開催。横手市では初めて開催となり、約150名が参加した。
4	横手市スポーツ賞表彰授与式	・開催日：令和7年2月23日（日） ・場　所：松與会館	(一財)横手市スポーツ協会と共催し、令和６年に全国大会などで活躍した方84名に各賞を授与した。
5	赤坂総合公園スノーパーク	・開催日：令和７年1月18日（土）～3月９日（日） ・場　所：赤坂総合公園内特設コース	子どもたちを中心に雪と触れる機会を増やすことを目的として、赤坂総合公園内にソリ遊び場やクロスカントリーコースなどが楽しめるスノーパークを設置している。（今年度で７年目）
6	横手市バレーボール教室	・開催日：令和７年3月22日（土）※予定 ・場　所：横手体育館	バレーボールスポーツ少年団を対象に、横手市を拠点に活動するバレーボールクラブ「スカイロケッツ秋田」が講師を務め、バレーボール教室を開催する。

第4回アランマーレカップYOKOTE

第１回2025雪上野球W杯横手大会

横手市スポーツ賞表彰授与式

赤坂総合公園スノーパーク

令和６年度横手市スポーツ賞受賞者一覧（84名）

■功労賞（2名）

No.	氏名	功績
1	佐藤　良吉	平成27年から令和5年まで横手市ハンドボール協会会長、秋田県ハンドボール協会副会長を歴任 横手市ハンドボールスポーツ少年団の設立、横手北中ハンドボール部の創設に尽力 当市にハンドボール競技の普及振興に努められる
2	岸部　良作	横手市陸上競技協会会長及び秋田陸上競技協会副会長を歴任 長年にわたり協会の運営及び発展に貢献 各種大会では審判長として大会運営に尽力 指導者としても、全国大会入賞選手を複数輩出

■競技優秀者賞（22名）

No.	氏名	大会名	種目	成績	備考
1	梅山　颯斗	第66回小学生・中学生全国空手道選手権大会	小学4年生男子組手の部	第8位	横手市空手道連盟
2	泉田　歩夢	第66回小学生・中学生全国空手道選手権大会	中学2年生男子形の部	第6位	横手市空手道連盟
3	泉田　大河	第66回小学生・中学生全国空手道選手権大会	中学3年生男子形の部	第5位	横手市空手道連盟
4	伊藤　里花子	第52回バトントワーリング全国大会	小学校の部	銀賞	十文字小学校
5	吉田　紗雪	第52回バトントワーリング全国大会	小学校の部	銀賞	十文字小学校
6	樋渡　　花	第52回バトントワーリング全国大会	小学校の部	銀賞	十文字小学校
7	長沼　佳奈	第52回バトントワーリング全国大会	小学校の部	銀賞	十文字小学校
8	福田　愛瑚	第52回バトントワーリング全国大会	小学校の部	銀賞	十文字小学校
9	中島　悠里	第52回バトントワーリング全国大会	小学校の部	銀賞	十文字小学校
10	髙橋　里菜	第52回バトントワーリング全国大会	小学校の部	銀賞	十文字小学校
11	阿部　楓梨	第52回バトントワーリング全国大会	小学校の部	銀賞	十文字小学校
12	藤原　　駿	第78回国民スポーツ大会自由演技馬場馬術競技	少年	第7位	横手高校
13	浅野　明梨	全国高等学校定時制通信制体育大会第57回卓球大会	女子団体	第2位	秋田明徳館高校
14	佐藤　美玖	全国高等学校定時制通信制体育大会第57回卓球大会	女子団体	第2位	秋田明徳館高校
15	柴田　風香	全国高等学校定時制通信制体育大会第57回卓球大会	女子団体	第2位	秋田明徳館高校
16	佐々木　勇輔	第23回全国障害者スポーツ大会陸上競技	ソフトボール投	第3位	秋田県障害者スポーツ協会
17	金　明日佳	第23回全国障害者スポーツ大会陸上競技	ソフトボール投	第3位	秋田県障害者スポーツ協会
18	小山　健一	第23回全国障害者スポーツ大会陸上競技	ジャベリックスロー	第1位	秋田県障害者スポーツ協会
19	佐佐木　昭	第23回全国障害者スポーツ大会卓球競技	サウンドテーブルテニス	第1位	秋田県障害者スポーツ協会
20	阿部　　凌	第23回全国障害者スポーツ大会バスケットボール競技	男子	第3位	秋田県障害者スポーツ協会
21	谷　瑠衣斗	第23回全国障害者スポーツ大会バスケットボール競技	男子	第3位	秋田県障害者スポーツ協会
22	鈴木　貴之	2024ジャパンパラ陸上競技大会	砲丸投	第1位	秋田県障害者スポーツ協会

■栄光賞（57名　※次ページへ続く）

No.	氏名	大会名	種目	成績	備考
1	福岡　唯斗	第45回東北中学校陸上競技大会	中学3年男子100m	第5位	横手明峰中学校
2	髙田　翔真	第45回東北中学校陸上競技大会	中学1年男子1500m	第7位	横手明峰中学校
3	大石　希乃羽	第45回東北中学校陸上競技大会	中学1年女子100m	第7位	増田中学校
4	髙橋　優未	第61回東北中学校スキー大会	女子スラローム	第6位	増田中学校
5	大信田　凌生	第79回東北高等学校陸上競技大会	男子砲丸投	第2位	横手清陵学院高校
6	大場　樹吹	第79回東北高等学校陸上競技大会	男子110mH	第7位	横手清陵学院高校
7	伊藤　那瑠	第79回東北高等学校陸上競技大会	女子七種	第4位	横手清陵学院高校
8	遠藤　さくら	第79回東北高等学校陸上競技大会	女子三段跳	第7位	横手清陵学院高校
9	石綿　　響	第29回東北高等学校新人陸上競技選手権大会	男子ハンマー投	第3位	横手清陵学院高校
10	岩瀬　翔大	第29回東北高等学校新人陸上競技選手権大会	男子やり投	第5位	横手清陵学院高校
11	伊藤　瑠汰	第29回東北高等学校新人陸上競技選手権大会	男子八種	第5位	横手清陵学院高校
12	小松　　蒼	第35回東北高等学校女子駅伝競走大会	女子	第5位	横手清陵学院高校
13	熊谷　結翔	第35回東北高等学校女子駅伝競走大会	女子	第5位	横手清陵学院高校
14	兼子　菜那	第35回東北高等学校女子駅伝競走大会	女子	第5位	横手清陵学院高校
15	高橋　　悠	第35回東北高等学校女子駅伝競走大会	女子	第5位	横手清陵学院高校

■栄光賞（57名）

No.	氏名	大会名	種目	成績	備考
16	小松田　楓羽	第35回東北高等学校女子駅伝競走大会	女子	第5位	横手清陵学院高校
17	髙橋　一禾	第35回東北高等学校女子駅伝競走大会	女子	第5位	横手清陵学院高校
18	阿部　凜	第35回東北高等学校女子駅伝競走大会	女子	第5位	横手清陵学院高校
19	和泉　凜音	第35回東北高等学校女子駅伝競走大会	女子	第5位	横手清陵学院高校
20	小川　立	第62回東北高等学校フェンシング選手権大会	男子サーブル	第3位	横手高校
21	柿﨑　翠蓮	第62回東北高等学校フェンシング選手権大会	女子エペ	第6位	横手高校
22	池部　和奏	第79回東北高等学校陸上競技大会	女子5000m競歩	第6位	横手高校
23	髙橋　陽	第29回東北高等学校新人陸上競技選手権大会	女子七種	第8位	横手高校
24	本庄　連武	第49回全国高等学校選抜フェンシング大会 北海道・東北予選会	学校対抗男子エペ	第3位	横手高校
25	奥山　晃太	第49回全国高等学校選抜フェンシング大会 北海道・東北予選会	学校対抗男子エペ	第3位	横手高校
26	伊藤　徳馬	第49回全国高等学校選抜フェンシング大会 北海道・東北予選会	学校対抗男子エペ	第3位	横手高校
27	佐藤　悠樹	第49回全国高等学校選抜フェンシング大会 北海道・東北予選会	学校対抗男子エペ	第3位	横手高校
28	田口　祐里	第49回全国高等学校選抜フェンシング大会 北海道・東北予選会	学校対抗男子エペ	第3位	横手高校
29	佐藤　優月	第60回東北高等学校選手権大会バレーボール競技	男子	第2位	雄物川高校
30	長井　慶介	第60回東北高等学校選手権大会バレーボール競技	男子	第2位	雄物川高校
31	髙楯　星南	第60回東北高等学校選手権大会バレーボール競技	男子	第2位	雄物川高校
32	佐々木　悠成	第60回東北高等学校選手権大会バレーボール競技	男子	第2位	雄物川高校
33	髙橋　翔太朗	第60回東北高等学校選手権大会バレーボール競技	男子	第2位	雄物川高校
34	橋本　晃汰	第60回東北高等学校選手権大会バレーボール競技	男子	第2位	雄物川高校
35	髙橋　優希	第60回東北高等学校選手権大会バレーボール競技	男子	第2位	雄物川高校
36	福山　孝心	第60回東北高等学校選手権大会バレーボール競技	男子	第2位	雄物川高校
37	北田　聖人	第60回東北高等学校選手権大会バレーボール競技	男子	第2位	雄物川高校
38	菊池　和葉	第60回東北高等学校選手権大会バレーボール競技	男子	第2位	雄物川高校
39	最上　峻英	第60回東北高等学校選手権大会バレーボール競技	男子	第2位	雄物川高校
40	永沼　類	第60回東北高等学校選手権大会バレーボール競技	男子	第2位	雄物川高校
41	小野　瑛太	第60回東北高等学校選手権大会バレーボール競技	男子	第2位	雄物川高校
42	稲葉　誠悟	第60回東北高等学校選手権大会バレーボール競技	男子	第2位	雄物川高校
43	髙橋　幸喜	第79回東北高等学校陸上競技大会	男子100m	第8位	増田高校
44	小川　章介	第29回東北高等学校新人陸上競技選手権大会	男子走幅跳	第5位	湯沢高校
45	宮城　康聖	第77回東北高等学校ハンドボール選手権大会	男子	第3位	湯沢高校
46	渡部　雄惺	第77回東北高等学校ハンドボール選手権大会	男子	第3位	湯沢高校
47	木村　響	第77回東北高等学校ハンドボール選手権大会	男子	第3位	湯沢高校
48	平塚　大惺	第77回東北高等学校ハンドボール選手権大会	男子	第3位	湯沢高校
49	高橋　凌功	第77回東北高等学校ハンドボール選手権大会	男子	第3位	湯沢高校
50	齊藤　雫槻	第74回東北高等学校柔道大会	女子個人78kg級	第1位	湯沢翔北高校
51	佐々木　絵芽央	第79回東北高等学校男女バスケットボール選手権大会	女子	第3位	湯沢翔北高校
52	武田　知花	第79回東北高等学校男女バスケットボール選手権大会	女子	第3位	湯沢翔北高校
53	佐藤　仁	第18回東北高等学校春季ソフトテニス選手権大会	男子団体	第3位	秋田令和高校
54	葛岡　斗真	第18回東北高等学校春季ソフトテニス選手権大会	男子団体	第3位	秋田令和高校
55	高橋　音和	第29回東北高等学校新人陸上競技選手権大会	4×400mR	第4位	秋田令和高校
56	細谷　善	第79回東北高等学校陸上競技大会	4×400mR	第4位	秋田令和高校
57	真坂　進	第11回パークゴルフ東北選手権大会	男子	第8位	横手市パークゴルフ協会

■奨励賞（3名）

No.	氏名	大会名	種目	成績	備考
1	鈴木　竜	第13回東日本都道県小学生陸上競技交流大会	ジャベボール投	第7位	大森小学校
2	笹嶋　愛	第13回東日本都道県小学生陸上競技交流大会	走高跳	第4位	大森小学校
3	岩舘　李穂	第51回東北地区空手道選手権大会	小学5年生女子組手	第3位	横手市空手道連盟

令和６年度　スポーツ団体等への負担金・補助金一覧

単位：千円

No.	予算中事業名	項目	補助金の名称	決算見込額（A）	当初予算額（B）	増減額（A-B）
1	スポーツ振興総務費	補助金	横手市スポーツ競技大会出場補助金（令和７年2月21日現在）	3,182	2,000	1,182
2		補助金	横手市スポーツ協会事業補助金	2,716	2,216	500
3	スポーツ推進委員費	負担金	秋田県スポーツ推進委員協議会負担金	234	280	△ 46
4	市民スポーツ振興事業	補助金	よこてシティハーフマラソン開催費補助金	5,419	5,455	△ 36
5		負担金	横手・北上都市対抗卓球大会負担金	20	20	0
6		負担金	横手やきそば杯ハンドボール大会負担金	40	40	0
7	スポーツのまちづくり事業	負担金	第51回東北総合スポーツ大会負担金	330	600	△ 270
8		負担金	東北バレーボール大会男女リーグ戦開催地負担金	48	48	0
10	奥羽横断駅伝競走大会事業	負担金	奥羽横断駅伝競走大会三市負担金	700	700	0
11	横手わか杉カップ全国ブロック選抜高校男子バレーボール大会	補助金	全国ブロック選抜高校男子バレーボール大会横手わか杉カップ開催補助金	1,258	2,010	△ 752
12	横手わか杉カップ東日本中学バレーボール大会	補助金	横手わか杉カップ東日本中学バレーボール大会補助金	2,860	2,860	0
13	チャンピオンズカップ横手東北中学校新人バスケットボール大会	補助金	チャンピオンズカップ横手東北中学校新人バスケットボール大会補助金	2,120	2,120	0
14	体育施設総務費	負担金	秋田県スポーツ施設協会負担金	7	7	0
15	赤坂総合公園運動施設管理費	負担金	全国スケートボード施設連絡協議会負担金	25	20	5
			合　　計	18,959	18,376	583

報告第２号

グリーンスタジアムよこてスコアボード改修

工事進捗状況について

グリーンスタジアムよこてスコアボード改修工事
進捗状況について

１.工事概要

・グリーンスタジアムよこては、建設から20年以上が経過し、既存の磁気反転式スコア表示および操作用PCの不具合により、試合進行、大会運営に支障をきたしている。

・既存の磁気反転式スコアは製造されていないため、スピードガン付き１画面フルカラーLEDビジョンに改修する。（令和6年度～令和7年度継続事業）

・グリーンスタジアムよこては、今年９月に開催される「天皇賜杯第80回全日本軟式野球大会」の主会場となることから、開会式等が行われる際には、改修するスコアボードの機能を活用し、映像等を使用した演出が可能となる。

２.施工業者

【工　　事】羽後・桜沢　グリーンスタジアムよこてスコアボード改修工事特定建設工事
　　共同企業体　（契約額：251,900千円）

【工事監理】アーキテクツ・Ｆ　（契約額：2,860千円）

【設計監理】アーキテクツ・Ｆ　（契約額：　407千円）

３.工　期

令和６年６月13日～令和７年５月30日まで

４.工事の進捗状況

・令和６年11月、野球場外周に地中埋設配管とハンドホールの設置作業を終了。

・現在、現場周辺の除雪作業及び足場の設置作業を実施中。

■改修前のスコアボード

■改修後のイメージ

報告第３号

天下森スキー場等整備事業について

天下森スキー場等整備事業について

１． 工事概要

・令和３年度に冬季のスキー場利用のみならず夏場の利用も視野にいれた、全体整備計画が策定され、令和４年度から本格的に計画がスタートしました。今年度は、令和５年度・６年度の継続事業として進めておりました天下森スキー場ヒュッテ新築工事が、令和６年１２月２４日の検査をもって完成となりました。

・令和６年１２月２５日には竣工式及び安全祈願祭が行われ、同年１２月２８日に天下森スキー場のオープンを迎えることができました。

２． 施工業者

・建築本体工事：半田・丸茂 天下森スキー場新築工事（建築本体工事）特定建設工事共同企業体
・電気設備工事：株式会社 サンテックス
・機械設備工事：羽後設備 株式会社 県南支店

３． 工期・工事費

● **天下森スキー場夏虫沢ヒュッテ解体工事**
・契約日：令和５年７月２４日・工期：令和６年４月１５日・契約額：14,882 千円

● **天下森スキー場ヒュッテ新築工事（建築本体工事）**
・契約日：令和５年９月２１日・工期：令和６年１２月１６日・契約額：387,090 千円

● **天下森スキー場ヒュッテ新築工事（電気設備工事）**
・契約日：令和５年１０月２日・工期：令和６年１２月１６日・契約額：81,679 千円

● **天下森スキー場ヒュッテ新築工事（機械設備工事）**
・契約日：令和５年１０月２日・工期：令和６年１２月１６日・契約額：96,800 千円

● **天下森スキー場夏虫沢ヒュッテ解体工事　設計監理業務委託**
・契約日：令和５年９月８日・委託期間：令和６年４月１５日・契約額：99 千円

● **天下森スキー場ヒュッテ新築工事　設計監理業務委託**
・契約日：令和５年９月２２日・委託期間：令和６年１２月２７日・契約額：4,620 千円

● **天下森スキー場ヒュッテ新築工事　工事監理業務委託**
・契約日：令和５年９月２２日・委託期間：令和６年１２月２７日・契約額：6,380 千円

ヒュッテ新築工事に係る総事業費：591,550 千円

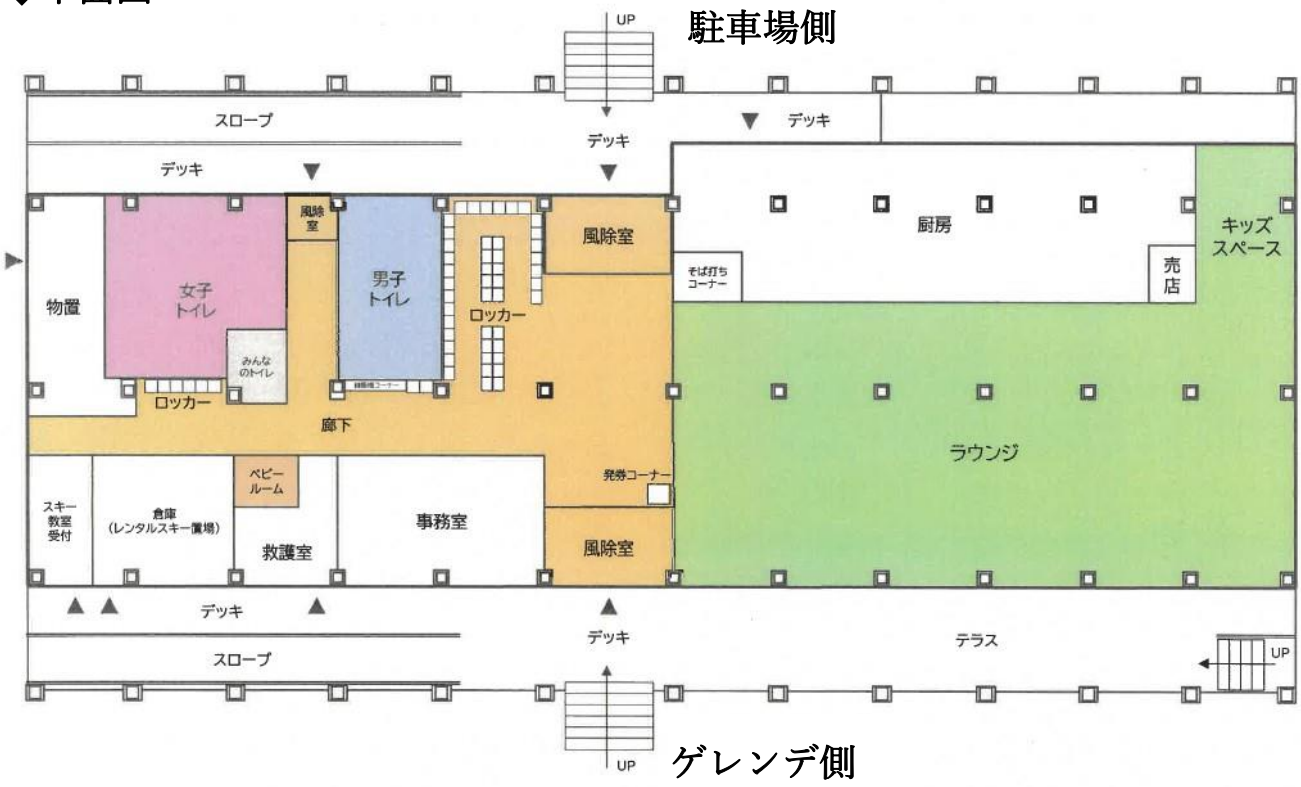
４． 令和７年度事業（増田地域課）

・ヒュッテ新築に伴う施設の通年利用や道路拡幅などと合わせ、次の内容を予定しております。
今後も、横手市唯一のスキー場について皆様のご意見をいただき、関係各所連携しながら天下森スキー場整備事業について進めてまいりたいと思います。

① Ｔバー撤去工事及び監理業務委託
② 天下森スキー場天下森ヒュッテ解体工事　設計委託
③ 高圧受電設備更新工事　再設計委託
④ 備品購入（圧雪車・スノーモービル）等

令和６年１２月２４日竣工　天下森スキー場　夏虫沢ヒュッテ

◆平面図



報告第４号

横手市十文字陸上競技場公認更新事業について

横手市十文字陸上競技場公認更新事業について

１.概要

第３種公認期間が令和７年５月１日に満了となることから、令和６年度中に公認検定を受検し期間を延長する必要があり、令和５年に日本陸上競技連盟による事前指導を実施した。この結果に基づき、公認更新に必要な改修工事および不足・不備備品の整備をおこない、公認検定を受検した。

２.施工業者

長谷川体育・マルサ・高作　令和６年度横手市十文字陸上競技場公認更新改修工事　特定建設工事共同企業体

３.工事費・工期

（１）【工事費】　200,200 千円

・ルール改正に伴う走路幅（走幅跳等の走路含む）の変更による全面改修
〈走路幅〉１ｍ250　→　１ｍ220

・内圏縁石のゆがみ及び破損等の修正

・走路幅変更に伴う標識タイルの新規格に沿った設置

（2）工期

令和６年６月 14 日～12 月 10 日

改修前

改修後

横手市十文字陸上競技場公認更新事業について

４.備品購入

【購入費】　12,955 千円

１）砲丸、ハンマー、やり、スターティングブロック、レーンナンバー標識、
　　走高跳トレーニングマット、光波距離測定装置等　　11,990 千円

２）テント、プレート　　248 千円

３）走高跳・棒高跳マット用スノコ　　717 千円

５.日本陸上競技連盟公認検定

【委託料】　117 千円

１）実　　施　　日　　令和６年 11 月 10 日

２）公　　認　　料　　83 千円（継続）

３）検定派遣費用　　34 千円（２名分）

４）更新後公認期間　　令和６年 11 月 10 日～令和 11 年 11 月９日

６.完成ミニセレモニーの開催

横手市陸上競技連盟、小学校・中学校体育連盟（陸上競技部）を招き、ミニセレモニーを開催。改修後の陸上競技場を見学・試走していただいた。

１）実　　施　　日　　令和６年 11 月 30 日

２）参　　加　　者　　約 30 名

報告第５号

横手市スポーツ推進計画年度評価について

第７次横手市スポーツ推進計画　ＫＰＩ年度評価

令和７年３月　教育総務部スポーツ振興課

〇令和８年３月を終期とする当計画における KPI 年度評価・点検を行った。
〇評価は、令和７年３月１日現在における評価である。

●健康

目指す姿０１：全ての市民が、生涯を通してスポーツを楽しむ

【目　標】
「いつでも」、「どこでも」、「いつまでも」スポーツに親しめるよう、スポーツによる健康増進を図ります。

【成果の指標】
「スポーツ・レクリエーションの振興」に対する市民満足度

現状（令和元年）	評価（令和６年）	目標（令和７年）
65.8%	52%	70.7%

※令和６年９月公表「横手市まちづくりアンケート結果報告書」の「非常に満足」と「満足」、「やや満足」の合計

【成果の指標】
成人が週１回以上スポーツをする人の割合

現状（令和元年）	評価（令和６年）	目標（令和７年）
41.5%	41.4%	50%

※令和６年度秋田県スポーツ実態調査結果報告より

【成果の指標】
総合型地域スポーツクラブの設置団体数

現状（令和元）	評価（令和６年）	目標（令和７年）
２団体	１団体	３団体

※令和６年度実績
　横手市西部地域「スポーツクラブさくら」の１組織

●交流

目指す姿０２：全国大会の誘致、スポーツイベントの積極的な開催

【目　標】
競技スポーツに触れる機会を増やし、市民がスポーツを身近に感じられるよう取り組みの充実を図ります。

【成果の指標】
市外の方も参加できるスポーツイベント数

現状（令和元年）	評価（令和６年）	目標（令和７年）
２回／年	10 回／年（達成）	２回以上／年

※令和６年度実績
①横手わか杉全国ブロック選抜高校男子バレーボール大会 ②大学合宿事業 ③よこてシティハーフマラソン ④オクトーバー・ラン＆ウォーク 2024 ⑤横手わか杉カップ東日本中学バレーボール大会 ⑥奥羽横断駅伝競走大会 ⑦チャンピオンズカップ横手東北中学校新人バスケットボール大会 ⑧ラジオ体操 de チャレンジデー ⑨全県スマイルボウリング大会 ⑩NTT 東日本バドミントン教室

【成果の指標】
スポーツイベントへの協力団体数

現状（令和元年）	評価（令和６年）	目標（令和７年）
40 団体	74 団体（達成）	45 団体

※令和６年度実績
①横手市スポーツ推進委員 49 回（子ども教室 17 回・公民館主催事業４回・よこてシティハーフマラソン・スポーツ協会主催事業 4 回・JA 婦人部・PTA３回・まるごと福祉課 19 回）②横手市バレーボール協会３回（高校わか杉バレー・ハーフマラソン・中学校わか杉バレー）③横手市バスケットボール協会 1 回（チャンピオンズカップ） ④よこてシティハーフマラソンボランティア 17 団体（交通指導隊・弓道・水泳・軟式野球・スキー・パークゴルフ・グラウンドゴルフ・バレーボール・横手リトルシニア・スポーツ協会大森支部、山内支部・渡辺医院・北都銀行・仙北市スポーツ協会・湯沢高校・市議会・一般）⑤横手市陸上競技協会 2 回（よこてシティハーフマラソン・陸上クリニック）⑥横手市バドミントン協会 2 回（ハーフマラソン・NTT 東日本バドミントン教室）

●協働

目指す姿０３：適切な役割分担のもと、各種スポーツ施設の適切な整備・管理・活用

【目　標】
スポーツ施設利用者の満足度や利便性を高めるため、スポーツ施設の有効活用や適切な維持管理を行います。

【成果の指標】
スポーツ施設の数や設備に対する市民満足度

現状（令和元年）	評価（令和６年）	目標（令和７年）
54.4%	－%	57.0%

※横手市まちづくりアンケートアンケートにおいて隔年の質問項目としており、次回は令和７年度調査の予定。

【成果の指標】

指定管理者制度の導入施設数

現状（令和元年）	評価（令和６年）	目標（令和７年）
３施設	３施設	４施設

※横手体育館及び横手武道館を横手市スポーツ協会、天下森スキー場を天下森公社が指定管理。

●文化

目指す姿 ０４：スポーツ人口の底辺拡大、選手や指導者の育成、地域の連帯感や郷土意識の醸成

【目　標】

スポーツ関係団体が主体となり、スポーツ活動が出来るように連携するとともに、各種競技スポーツの競技力が向上出来るよう推進していきます。

【成果の指標】

小中高校生を対象として競技力向上を目的とした指導実施数

現状（令和元年）	評価（令和６年）	目標（令和７年）
６回／年	７回（達成）	６回以上／年

※令和６年度実績

①②③野球教室３回（神奈川大学・日本体育大学によるベースボールクリニック・楽天野球塾）④陸上クリニック ⑤ソフトテニス技術講習会　⑥バドミントン教室 ⑦横手市バレーボール教室

【成果の指標】

競技功績者以外の表彰の増設

現状（令和元年）	評価（令和６年）	目標（令和７年）
未実施	未実施	２項目追加

議案第１号

第８次横手市スポーツ推進計画（案）の策定について

第８次横手市スポーツ推進計画（案）の策定について

Ｒ７年４月～５月

・新計画作成準備
・作業部会の立ち上げ（計画に関連する関係課や外部団体の選定及び調整）
・総合計画担当者との打合せ（計画内容調整、パブリックコメント調整　等）

Ｒ７年５月～10 月

・作業部会による新計画作成

Ｒ７年 11 月

・計画素案完成
・第１回スポーツ推進審議会（概要案報告及び計画協議）

Ｒ７年 12 月～Ｒ８年２月

・パブリックコメント
・計画最終調整等

Ｒ８年３月

・第２回スポーツ推進審議会
・新計画報告
・資料を関係先に配布

Ｒ８年４月

・第８次横手市スポーツ推進計画（2026-2030）施行

※適宜、市の政策会議や市議会の行政課題説明会で報告及び説明。

議案第２号

令和７年度スポーツ関連事業等（案）及び

市制施行 20 周年記念事業について

令和７年度　主な事業及びイベント実施予定

１．市民スポーツ振興事業

No.	事業名	開催日・場所	事業概要
1	第10回よこてシティハーフマラソン (市制施行20周年記念事業)	開催日：9月28日（日） 場　所：横手市内特設コース	第10回の節目を迎える「よこてシティハーフマラソン」をはじめとした各事業を市制施行20周年記念事業として様々な企画を取り入れて展開する。

２．スポーツのまちづくり事業

（１）スポーツのまちづくり事業

No.	事業名	開催日・場所	事業概要
1	デフバスケットボール男子日本代表強化合宿	開催日：6月6日（金）～8日（日） 場　所：横手体育館	「デフリンピック2025東京大会」が令和7年11月に開催される。これに向け、デフバスケットボール男子日本代表が横手体育館で強化合宿を実施する。
2	天皇賜杯第80回全日本軟式野球大会	開催日：9月5日（金）～10日（水） 場　所：グリーンスタジアムよこて 平鹿野球場 スタジアム大雄　他	天皇賜杯全日本軟式野球大会（通称：天皇杯）は、毎年各地方ブロックの持ち回りで開催されており、軟式野球で最も権威のある大会。監督会議、開会式、決勝戦、閉会式が横手市で開催される。
3	ラジオ体操deチャレンジデー	開催日：11月上旬予定 場　所：横手市内全域	市民の運動習慣定着に向けたきっかけづくりや健康への意識向上を目的に、「誰でも・どこでも・いつでも」できるラジオ体操を取り入れることにより、幅広い世代間の交流が期待でき、スポーツを通じた地域の活性化を推進する。

（２）合宿誘致、大会誘致・企画

１）合宿・大会誘致

・プロ野球イースタン・リーグ公式戦 「楽天イーグルスvsヤクルトスワローズ」	7月26日	グリーンスタジアムよこて
・玉川大学女子バスケットボール部サマーキャンプ	8月上旬	大森体育館
・神奈川大学硬式野球部サマーキャンプ	8月上旬～8月中旬	グリーンスタジアムよこて
・日本体育大学硬式野球部サマーキャンプ	8月中旬～8月下旬	グリーンスタジアムよこて
・横手市バレーボール教室（スカイロケッツ秋田）	3月上旬	横手体育館
・Wリーグ横手大会（アランマーレ秋田ホームゲーム）	未定	市内体育館

２）大会企画

・横手わか杉カップ全国ブロック選抜高校男子バレーボール大会	7月中旬	雄物川体育館
・横手わか杉カップ東日本中学バレーボール大会	11月下旬～12月上旬	横手体育館・雄物川体育館
・チャンピオンズカップ横手　東北中学校新人バスケットボール大会	1月中旬	横手体育館・増田体育館

３．駅伝、友好都市交流、スポーツ推進委員会

１）第65回奥羽横断駅伝競走大会
10月24日（金）～10月26日（日）予定　コース：北上市（西和賀町）～横手市～由利本荘市

２）友好都市交流事業
・那珂市スポーツ交流事業　例年7月　横手市内スポーツ少年団　那珂市へ派遣
・厚木市スポーツ交流事業　例年10月　横手市選手団　あつぎマラソンへ派遣

３）スポーツ推進委員会
・市民スポーツ交流大会（ニュースポーツの大会を企画・運営等）、各種研修大会への参加
※主な研修大会：秋田県大会（秋田市）、東北大会（福島県）、全国大会（長野県）、女性のつどい（潟上市）

令和７年度　スポーツ政策予算の概要（スポーツ振興課関連）

単位：千円

No.	事業名	令和7年度 当初予算額 （A）	令和6年度 当初予算額 （B）	増減額 （A－B）	事業概要
1	スポーツ振興総務費	4,437	8,544	△ 4,107	スポーツ推進審議会、スポーツ推進委員会、横手市スポーツ賞表彰授与式及び事務費
2	市民スポーツ振興事業	8,043	8,042	1	よこてシティハーフマラソン、市民スポーツフェスティバル、スポーツイベントの開催
3	スポーツのまちづくり事業	8,757	7,018	1,739	楽天イーグルス関連開催経費、天皇賜杯第80回全日本軟式野球大会関連経費、ラジオ体操deチャレンジデー、大学等スポーツ合宿誘致事業
4	スポーツ交流事業	1,453	1,446	7	奥羽横断駅伝競走大会、友好都市スポーツ交流事業
5	体育施設総務費	68,669	66,051	2,618	市内体育施設の維持管理、突発的な修繕への対応
6	屋内体育施設費	435,938	96,553	339,385	新横手体育館開館準備及び備品購入、横手体育館及び横手武道館指定管理料、市内屋内体育施設の維持管理
7	屋外体育施設費	244,010	1,184,729	△ 940,719	市内屋外体育施設の維持管理、赤坂総合公園野球場各種工事
8	競技スポーツパワーアップ事業	11,706	7,490	4,216	スポーツ競技大会出場補助金、横手市スポーツ協会事業補助金（スポーツ少年団、各競技団体への活動支援）、横手わか杉カップ（高校・中学）、チャンピオンズカップ、スポーツクリニック等開催費
合　計		783,013	1,379,873	△ 596,860	

※これまでスポーツ振興総務費へ予算措置していた「スポーツ競技大会出場補助金」「横手市スポーツ協会事業補助金」については、令和7年度から「競技スポーツパワーアップ事業」に移行することとなり、増減額が例年と比較して大きくなっている。

１　主な事業予算について

(1) スポーツのまちづくり事業　8,757 千円

・市制施行20周年記念事業　2,000 千円

・スポーツ合宿誘致事業　1,853 千円

・天皇賜杯第80回全日本軟式野球大会負担金　1,500 千円

・スカイロケッツアキタ特別番組制作委託　1,100 千円

・ロングドライブ競技大会補助金　1,000 千円

(2) 屋内体育施設費　435,938 千円

・横手体育館開館準備事業　5,985 千円　報償金、普通旅費、開館準備委託料等

・横手体育館開館準備事業（建設）　332,699 千円　スポーツ備品・事務備品・トレーニング機器備品購入費

２　義務的経費事業費について

・横手体育館・横手武道館指定管理料（横手地域）（債務負担）　45,595 千円

３ 建設事業について

単位：千円

No.	事業・施設名	工事概要	事業費
1	天下森スキー場整備事業	・Ｔバーリフト撤去工事 （実施設計業務委託、監理業務委託含む）	8,450
		・高圧受電設備更新工事　再設計業務委託料	1,000
		・天下森ヒュッテ解体工事　設計業務委託	1,727
		・圧雪車　購入	66,000
		・スノーモービル　購入	2,500
		・第1ペアリフト各種装置整備・交換工事	23,142
2	赤坂総合公園野球場 （グリーンスタジアムよこて） 【令和6～7年度継続】	・スコアボード改修工事	56,286
		・スコアボード改修工事関係委託料 （設計監理、工事監理）	1,166
3	赤坂総合公園野球場 （グリーンスタジアムよこて）	・ロイヤルボックス設置工事	4,249
		・ロイヤルボックス設置工事 （設計監理、工事監理）	1,499
4	増田体育館	・駐車場外灯改修工事	1,298
5	雄物川体育館	・消火配管復旧工事	2,013
		・消火配管復旧工事 （設計監理、工事監理）	265
6	大雄運動公園 （スタジアム大雄）	・掲揚塔増設工事	918

令和７年度　スポーツ団体への負担金・補助金

単位：千円

No.	項目	補助金・負担金の名称	令和７年度 当初予算額 （A）	令和６年度 当初予算額 （B）	増減額 （A－B）
1	負担金	秋田県スポーツ推進委員連絡協議会負担金	291	280	11
2	負担金	奥羽横断駅伝競走大会三市負担金	700	700	0
3	負担金	横手・北上都市対抗卓球大会負担金	20	20	0
4	負担金	横手やきそば杯小学生ハンドボール交流大会負担金	40	40	0
5	負担金	東北バレーボール大会男女リーグ戦開催地負担金	48	48	0
6	負担金	秋田県スポーツ施設協会負担金	7	7	0
7	負担金	天皇賜杯第80回全日本軟式野球大会負担金	1,500	0	1,500
8	負担金	全国スケートボード施設連絡協議会負担金	25	20	5
9	補助金	横手市スポーツ競技大会出場補助金	2,000	2,000	0
10	補助金	横手市スポーツ協会事業補助金	2,216	2,216	0
11	補助金	よこてシティハーフマラソン開催事業費補助金	5,456	5,456	0
12	補助金	横手市スポーツ振興大会事業等補助金 （全国ブロック選抜高校男子バレーボール大会横手わか杉カップ）	2,010	2,010	0
13	補助金	横手市スポーツ振興大会事業等補助金 （横手わか杉カップ東日本中学バレーボール大会）	2,860	2,860	0
14	補助金	横手市スポーツ振興大会事業等補助金 （チャンピオンズカップ横手東北中学校新人バスケットボール大会）	2,120	2,120	0
15	補助金	ロングドライブ競技大会補助金	1,000	0	1,000
		合　　計	20,293	17,777	2,516

議案第３号

天皇賜杯第 80 回全日本軟式野球大会について

天皇賜杯第80回全日本軟式野球大会について

１.大会概要

・毎年、各地方ブロックの持ち回りで開催されており、軟式野球で最も権威があるとされる大会。

・令和7年大会は、秋田県が会場地となり、グリーンスタジアムよこてが主会場に内定し、開会式、決勝戦、閉会式が行われる。

・全日本軟式野球連盟の名誉総裁を務める高円宮妃久子殿下が、開会式または閉会式にいらっしゃる予定。

２.大会日程

１）会期　令和７年９月５日（金）～10日（水）までの６日間

・９月５日（金）監督会議（秋田ふるさと村）

開会式（56チーム予定、グリーンスタジアムよこて）

・９月10日（水）決勝戦、閉会式（グリーンスタジアムよこて）

２）主催　公益財団法人　全日本軟式野球連盟

３）主管　秋田県軟式野球連盟

４）会場　グリーンスタジアムよこて（主会場）、平鹿野球場、スタジアム大雄
こまちスタジアム、さきがけ八橋球場、大曲球場、落合野球場
大仙市サン・スポーツランド協和野球場　（予備会場　大森野球場ほか）

３.大会開催に向けた準備（野球場改修等）

１）グリーンスタジアムよこて　スコアボード改修工事　　※令和７年５月完成予定

２）グリーンスタジアムよこて　ロイヤルボックス設置工事　※令和７年度予定

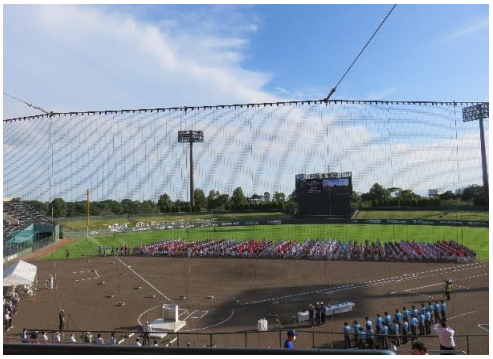
・高円宮妃久子殿下が、開会式等をご覧になる際に使用する観覧席の設置

３）スタジアム大雄　掲揚塔増設工事　※令和７年度予定

・スコアボードの掲揚塔を現状の３本から５本に増設

４）平鹿野球場　ナイター照明設備改修工事

５）スタジアム大雄　スコアボード改修工事

６）大森野球場　スコアボード改修工事

■令和４年佐賀県大会のようす